

布哇へ社員特派

移民特派の真相調査の爲め今回我時事新報社は社員西師憲氏を軍艦浪速に乗せしめて布哇國に特派し...

社説

演劇改良

とは数年來世間の流行論にして時として俳優の中に之を賞讃する者ありて其趣意を聞けば從價の芝居を改良して上流社會の見物にも適するやう都ての風致を次第に高尚にする考なりと云ふ至極の思付なれども...

臺灣の軍政民政と區別す可し

本月八日は馬關條約に定めたる臺灣の住民に去就を決せしむるの期日にして此期日に至りて嶋地を去らざる住民は日本の臣民と見做すとなる可し即ち八日以後は臺灣の島民も眞實我政府の治下に服従する次第なれども...

警視廳の大改革

樺山内務大臣及び山田警視總監は夙に警視廳改革の意見を有し居れるが頃日其取調も済みれば目下内務省にて更に精査中なる由其改革方針は未だ詳しく知るを得ざれども之を要するに條約實施の期も近づき居りて内地雜居の曉に至り本邦人の取締に十分ならず...

慶應義塾同窓會

豫て記したる如く慶應義塾の同窓會は去る一日午後三時より橋樑の八百松に於て開會せり當日は近來に稀なる好天氣にして慶應の遷徙未だ全く謝し去らず春を名残の鳥の聲さへ長閑なりしかば來會の人數も豫定より増加して三時の時刻には樓上既に人を以て填む新りの人員と爲り宴會を開くまでの前奏として園遊連中の落語、林中の常盤津、藤間の手踊等あり夫より幹事の周旋にて座を改めて宴席に入り席定まるや一同杯を擧げて福澤先生及び慶應義塾の萬歳を唱へたる後、打寛ぎて盃を回らし舊を談じ老少一堂の舊生會合と變化したれば快談刻を移すに従ひ興益々加はり十二分の歡を盡して散會したるは午後九時過ぎる頃なり又當日は三重縣桑名に於ても同時刻に於て静岡、愛知、岐阜、三重四縣の同窓會を開き塾長小幡氏も其席に臨みたり...

- 岩本 第一 岩本 義次郎 岩田 茂雄 岩田 吉雄
石川 第一 石川 義次郎 石川 茂雄 石川 吉雄
今井 第一 今井 義次郎 今井 茂雄 今井 吉雄
...

八十八夜 快晴
演 成育宜し
製 段々出荷
物にして一目
製作は氣候順
あるまじ
八十八夜 快晴
演 成育宜し
製 段々出荷
物にして一目
製作は氣候順
あるまじ